



真退魔士カグヤ

DEVIL EXECUTIONER KAGUYA



前回の
妖魔討伐作戦は
成功はしたが

破壊行為が
少々激しすぎた

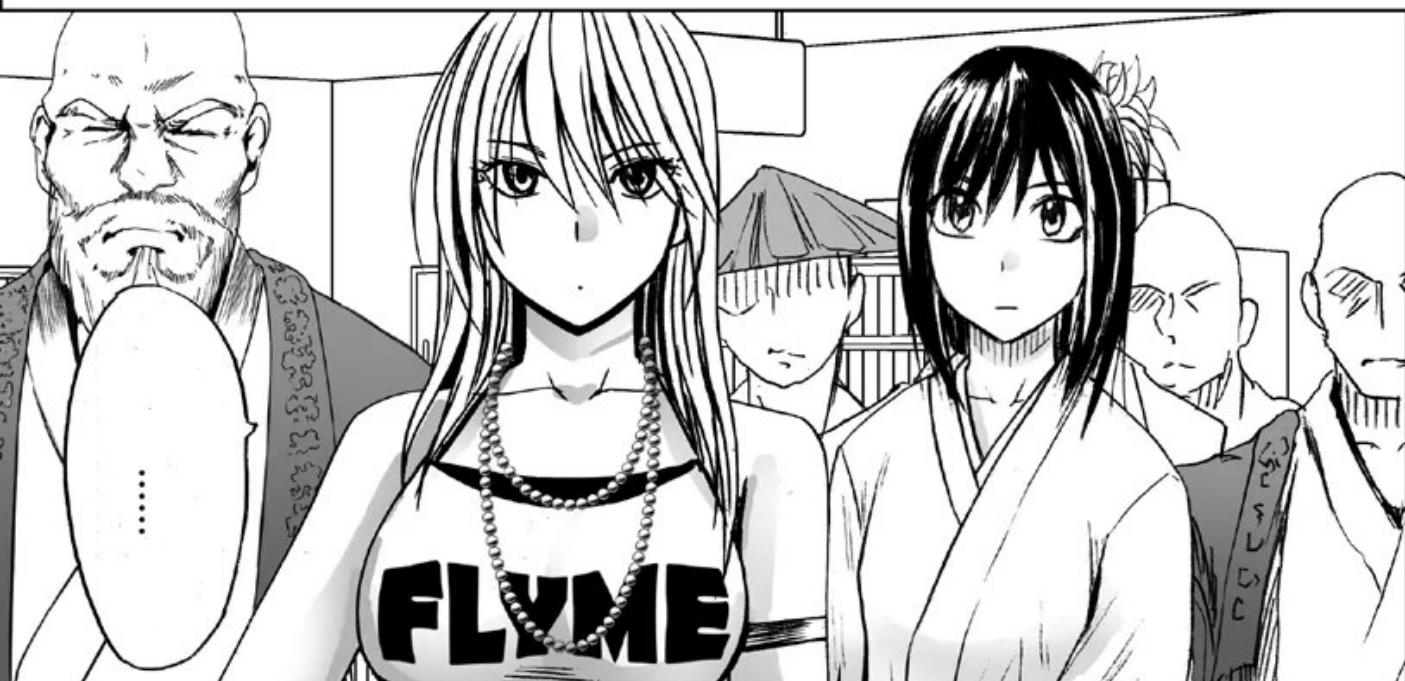
近隣への
隠ぺい工作は
何となったものの

これ以上
派手な活動が
続くようだと
規制も厳しくなる
だろう



明倫会上層部から
そう通達が
来ている

今後は
なるべく
一般人の目にふれないよう
充分に気を付けるように



……

明倫会

それは
人智を超えた力を
扱う退魔士の活動を
政府に認めてもらうために
警察などの各省庁と
退魔士協会の間に入って
調整を行うための組織で

実質的に
退魔士協会よりも
強い権限をもった
組織である

は
めんどくさ
明倫会

文句言うだけで
何もしてない
ただの天下り
組織のくせに
偉そうですね

.....

まあでも
いくら妖魔を倒しても
そのあとで
ケーサツに捕まっちゃったら
アホみたいですからね

気を付けましょうね
カグヤ先輩

ええ...
そうですね

気を付けないと...

なるべく
一般人を
巻き込まないように

そんな通達が
あった直後に

カグヤは最悪の
形で

妖魔と接触して
しまった

それは

電車の中

FLYME
away

ガッタン
ガッタン





フオフオフオフオ

覚えてるかな？
ワシのメン

ドキッ

あの時
山奥で戦った
無明坊主じやよ



……！

この妖気……！



妖魔は
日の光に
弱いから

日中はば
襲ってこないって
思って油断してた！



あの時
山の中で戦った

は
ま

無数の手を操る
妖魔の幹部……！？

遊ぶんじやよ

木上木上

ここは
地下鉄……!

日中なのに
日の光が入ってこない
場所だから……!

妖魔は
自在に動けるので

私は
まわりを一般人
に囲まれてるせいで
派手な技を
使うことができない……!

これは……

最悪の状況……!

FLY ME

away

ふん
ふん

ふん
ふん

前回の戦いでは
お前たち退魔主に
してやられたわ

おかげで
アツトは崩壊

妖魔同盟も
バラバラになったわ

……!!

びんびん

びんびん

せつかく
アツトに捕らされてるな
オヌシも
いなくなつてしまつて……

アツト
アツト

アツト
アツト

それでも
どうしても
あの時に味わつた
オヌシの味が
忘れられなくてな

アツト
アツト

探したのじゃよ

文字通り
八方手を尽くしてな



分からない…!!

こんなに人が
多くいたら

探せない…!!



ム…!!

本体はどこ…!!



ジュジュジュ

ジュジュ

ズンズン

ズンズン

ただ一方的に
触られるだけで…!!

グググ

グググ

away

ダメだ…！

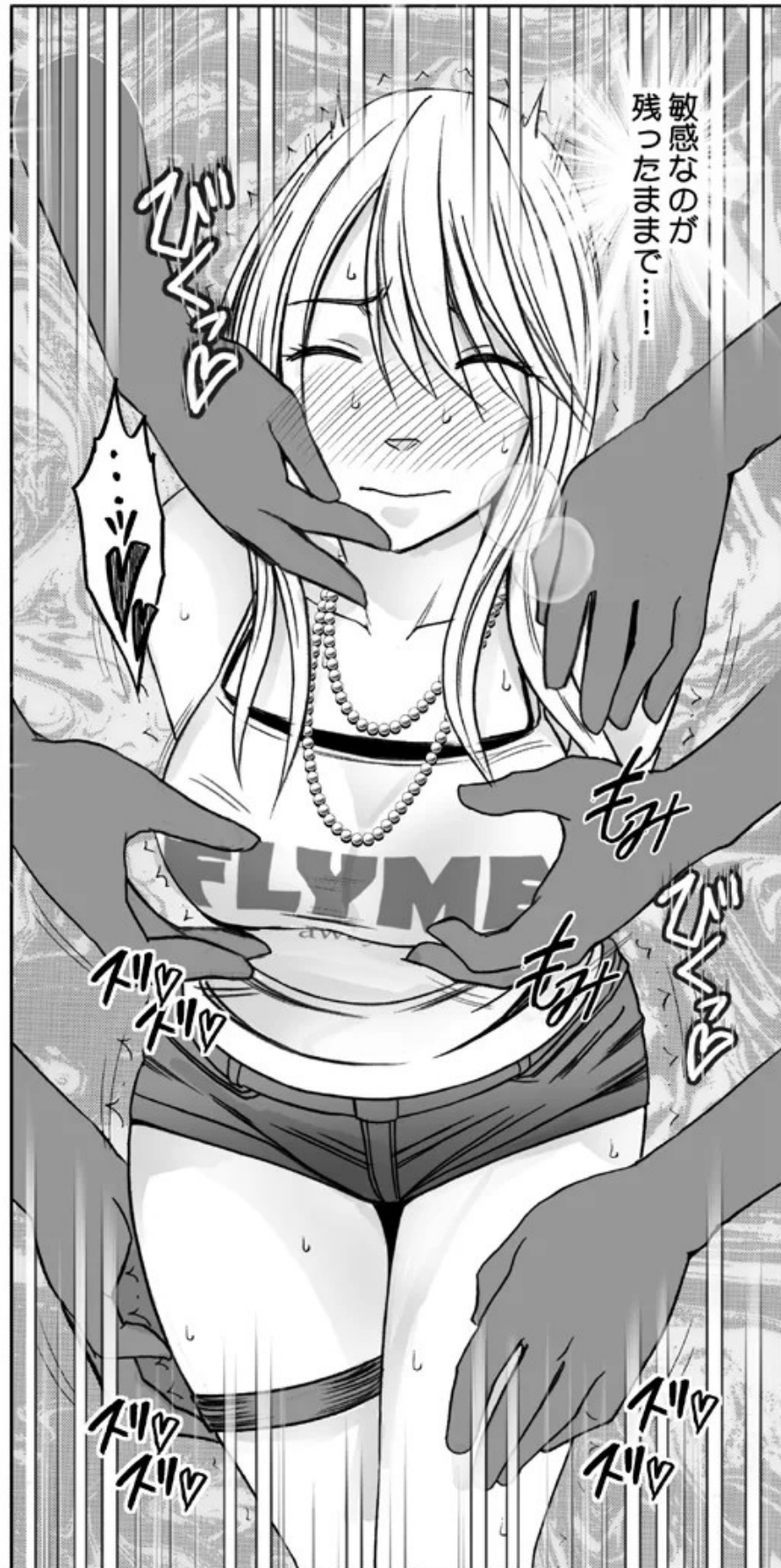
前回の戦いの後



「吸って
アは魔力が
回復したいだから
またイかせまくって
その美味しい魔力を
吸収させて
もらおうかしら

まだ
治療も何も
してないから…！

敏感なのが
残ったままで…！



ダメだ…！



こんな…！

声が…
出てしまう…！



周りに一般人が
たくさんいる中で…！

周りの男たちには
ワシの手は見えてない

オヌシがただ
一人で勝手に
体をくねらせ
甘い吐息を吐き
淫らに悶えてるよつに
しか見えてないぞ？

どうした？
エエのか？

そんなに
官能的な姿を見せつけて

びくびく

びくびく

びくびく

びくびく

びくびく

びくびく

びくびく



この車両には
すでにワシの淫の気が
充満してある

極上の美女である
オヌシが
そんな官能的な行動で
挑発したら

ハッ
ハッ

.....
!!

二線を越えて
しまうかも
しれぬぞ?

FLYME
away



淫水の治療も
何もできていなくて
敏感なままだし…!!

それに…





体が

快感を受け入れやすい
状態になってて…!!



前回の…
最後にやられた

あの時に…!!



快感を自分から
認めてしまったから…!!

気持ちいい！
チンポ気持ちいい！



拒否できない…!!



もうダメ…!!

どんな刺激も…!!

グッ





フオフオフオ

イヤで
しもうたな

今ので

血気盛んな男たちの
スイツチが入って
しまったのかも
しれんぞ?



クスクス
お姉さん
何やってるんですかあ?

電車の中で
そんなエロい声
あげたら
マナー違反ですよ

ヤッ!

オナってたん
ですかあ?

ガッ



ていうか
もしかして
オネーサン

オレたちのこと
挑発してます？

ワスワス

ち…ちがつ…
やっ！

やめっ…！



これは…！

そんなに
して欲しいんだったら
オレたちが
慰めてあげますよ

妖魔に
操られてる…？



それとも
ただ欲情して…！…？

大丈夫ですよ
オレらでしっかり
囲んでるんで

まわりにオツパイ
見えてませんから

フフフ
ていうか
なんでオツパイ
ヌルヌルなんですか？

分からない！

でも…
一般人に手出し
するわけには…!!

もしかして
触られたくて
自分でローションを
塗ってたんですか？

ワスワス



ダメだ…!!

んんん

んんん



こんなに敏感になつた体じゃ

やっぱり触られに来たんですね

んんん…

ただの一般人の手で触られても

んんん

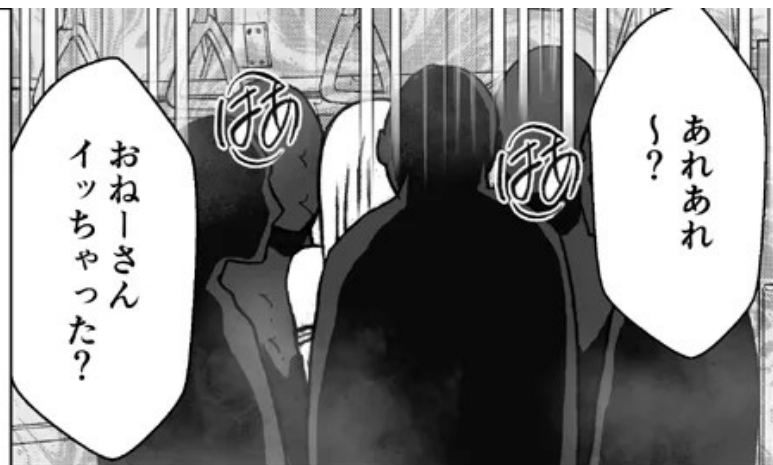
んんん

んんん



感じちがひ…!





おねーさん
イツちやった?

あれあれ
〜?



ガタン

ガタン



とんでもない
変態エロ女なんですわねえ
おねーさん♥
んんん



やっぱり
痴女じゃん♪



えっ...!



電車の中で
イキまくるような
エロい女なら

フル♥

こんなこと
しちゃっても
大丈夫ですよね♪



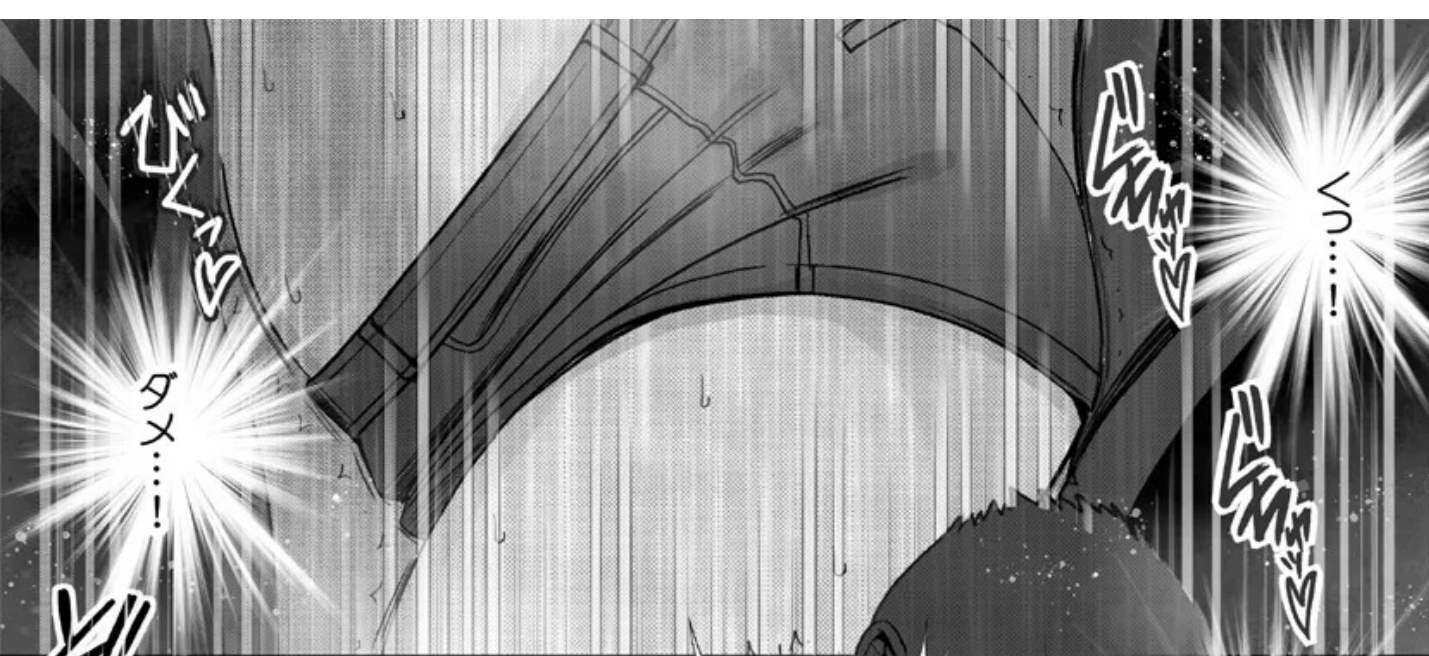


アッ！

こんな…電車の中で…！



アッ！
アッ！
アッ！



体が…
全然…!!

我慢できない!

イカされる…!!

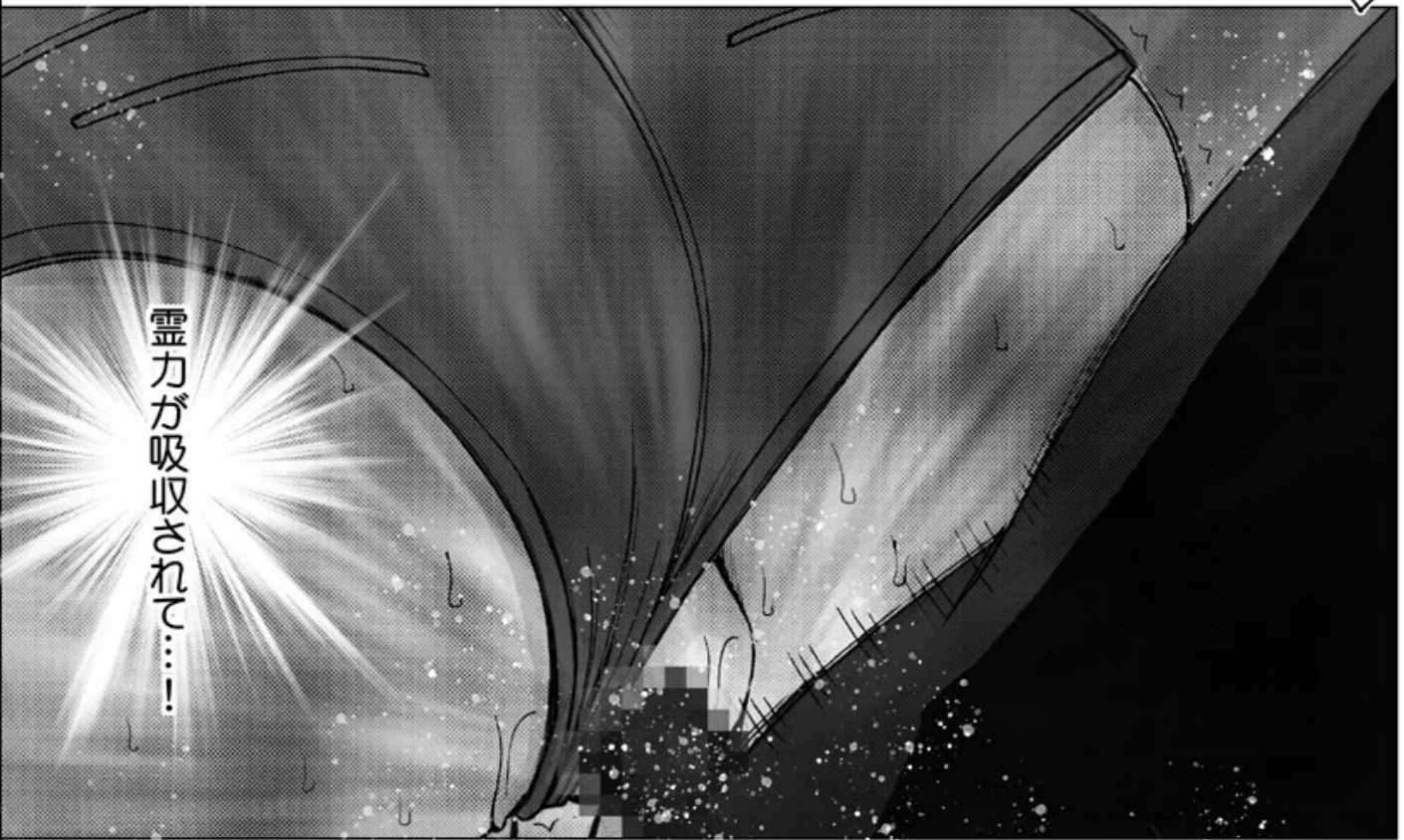
本当に
ただのいやらしい女だ
と思われて…!!





えっ…!!

今…!!



霊力が吸収されて…!!



しまった!!

やっほこの中に

妖魔が潜んでいる…!!



どいしなの!?

妖魔は
ユルユルなの!?

ん...!



人の手と
妖魔の手が
混ざって...



人が多すぎるとし



分からない!



淫気が全体に
充満しすぎて
特定できない…!!



精神を
集中させる…!!



しかも
感じすぎて





また…吸収されて…!!

ダメだ…!!



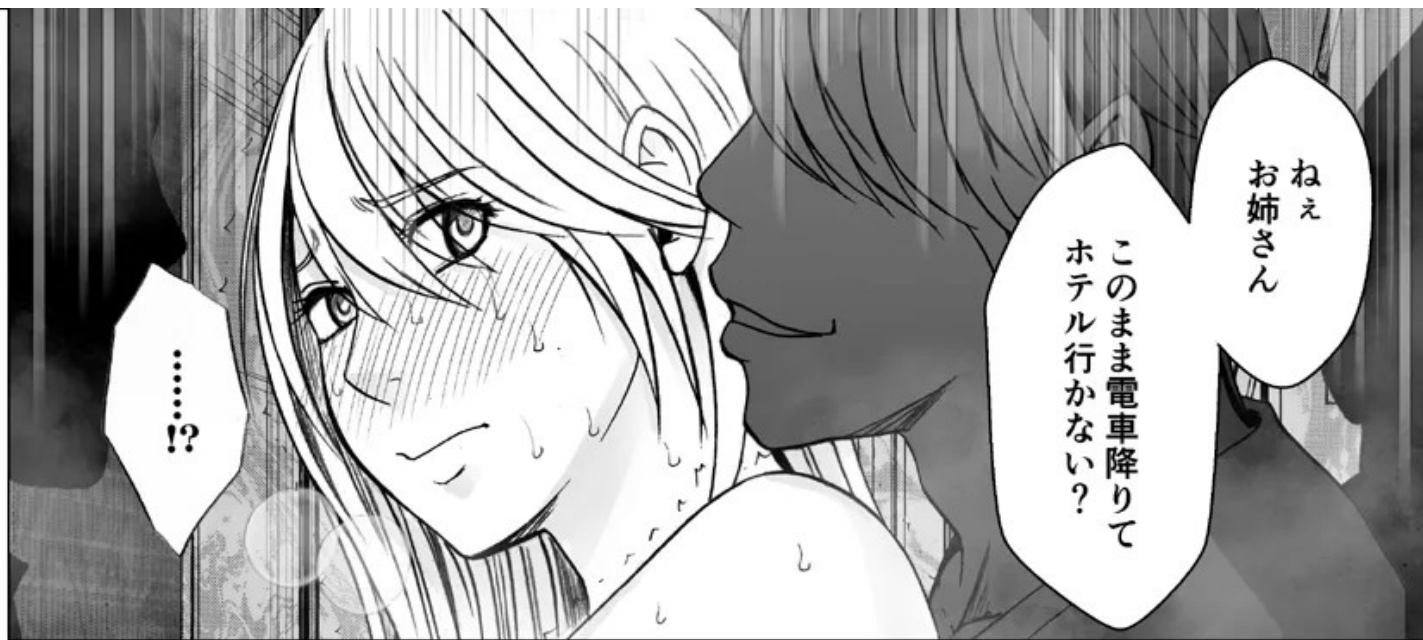
今ので靈力の
半分以上が持っていかれた!

これ以上
靈力が減るともう
このクラスの妖魔には
勝てない…!!

じじじたらひ…!!

クッッッッッ

クッッッッッ



ねえ
お姉さん

このまま電車降りて
ホテル行かない？

……!?



……ッ！



こんな場所で
やるよりも

もっと気持ちよく
してあげるよ？

ホテルなら
電車の中よりは……！

まだ一般人を
巻き込む可能性は少ない……！

ここは
あえて……！



場所を
変えるつもりなの……！？

これは……
妖魔の罠？

それとも……？

分からない……！

でも……！

分かった…！
分かったから…

ホテル…行く
から…！

OKOK♪

やっぱり
もっと気持ちよ
くなりたいんだね

じゃあ
続きはホテルで
じっくり
楽しんでいましょうね
おねーさん♪

これで…
今よりは少し

反撃のチャンスが
広がったはず

自分から
こんな行為を認めるような
ことはしたくないけど

仕方ない…

何とかして
妖魔を…！



やっ…!!
何を…!!

プレイですよ
プレイ

電車の中で
吊り革に
拘束されてたから
その続きって
ことで



へへ…
これで準備OK

じゃあ
オネーサン

電車の続きを
しちやおうか



ホテルに来たのは
4人…!

この中に
妖魔が化けた奴が
いる…!

チャンスは1度…!

妖魔を特定して
確実に一撃で仕留める
技を叩き込む…!



それまでは…!

ふふふ…
ニヤニヤ

もう
あきらめて
犯されるフリを…!

フル♡
フル♡

フル♡
フル♡



感じすぎたら…!



でも…
気を付けないと…!





うそ…!
ダメだ…!



簡単にイキすぎて
ガマンできない!

あはは♪
またイッちゃい
ましたね♪

こんな
ペースで
イカされてたら



ペロ
ペロ

さゆ
さゆ

さゆ

さゆ





キッソッソ

まじっ…!!



全部
頭の中が

キッソッソ
キッソッソ
キッソッソ



支配されてくまひん…!!

びんびん

びんびん

キモチ良くなること
だけに

びんびん



またイキそう…!!

あぁッ…!!

キッソッソ

キッソッソ





ダメだ……

自分でも情けない／＼の
声が……!

電車じゃないから
声ガマンしなくても
いいんですよ

ほらほら
またイクところ
撮っちゃいますよ

びんびん

びんびん

びんびん

びんびん

びんびん

びんびん





もうおねーさんも
出来上がっちゃってる
みたいだし



それじゃあ
まずはオレからね

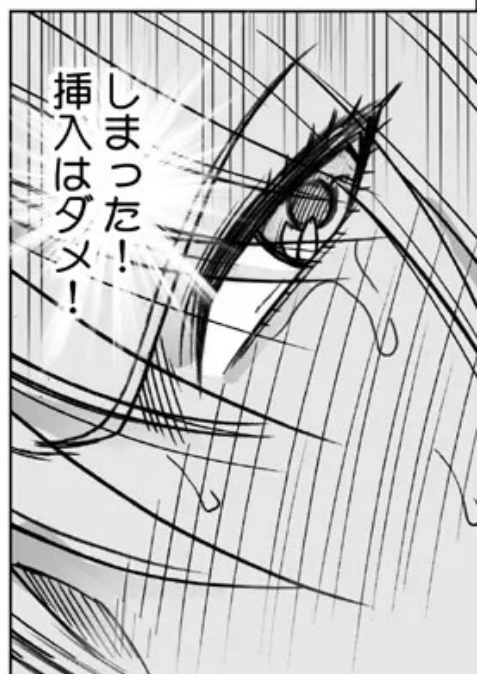


霊力を吸収
される…!!

いただきまーす♪



もしこの男が
妖魔だったら



しまった!
挿入はダメ!



あーっ
あーっ
あーっ

あ
あ
あ
あ
あ

入れられた…!!

でも…!!

……!!

違う…!!

この人じゃない…!!

全然
霊力を吸収されない!!

妖気も何も
伝わってこない…!!

この人は
妖魔じゃない…!!

ただの…!!

本当にただの…!!



ああ…!

妖魔じゃないって
分かったら

緊張が解けて…!



カラダが…
過剰に反応して…!

何をきいてるの
私…!

タメ…!



違う...!

妖魔じゃないから
イツていいなんて

そんなわけじゃ
ないのに...!



こんな見ず知らずの
男に犯されて
イクなんて

屈辱的なことには
変わりないのに...!

おれ



びくびく

びくびく

イクツ...

びく

くっ……!

びんぎん

でも…これは…!!

妖魔を
あぶりだすため…!!

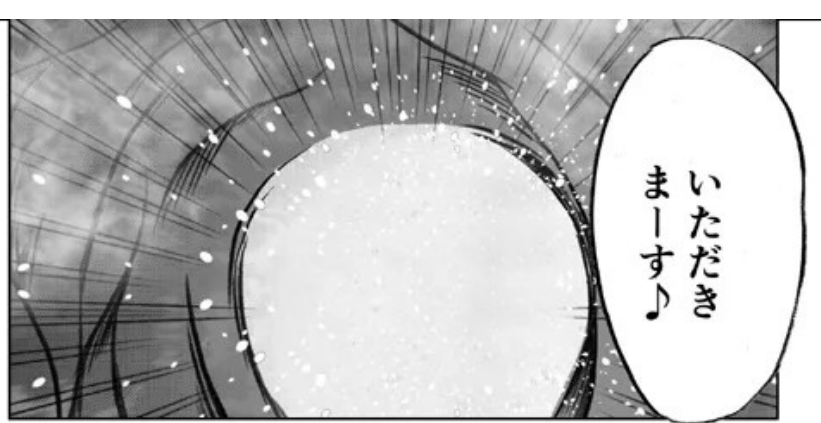
あと3人の中の
誰かが…!!

誰が
妖魔かさえ…!!

次は
オレの番ね♪

特定さえ
できれば…!!





いただき
ます♪



パーカ
実際には
チンポのデカすぎるのは
人気ねーんだよ

どうっ？
さっきの奴より
オレのほうが
デカくて
気持ちいいっしょ？

びくびく

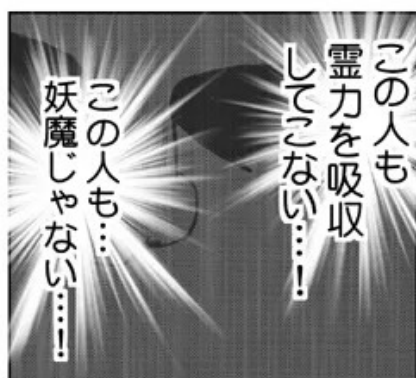
びくびく



ていうかさ〜

この
おねーさん
イキすぎじゃね？

ねえ
おねーさん
仕事 何やっる人？



この人も
霊力を吸収
してこない……！

この人も……
妖魔じゃない……！



風俗？

何か普段から
エロい仕事
やってるの？

いくらなんでも
感じすぎでしょ？
クスクス





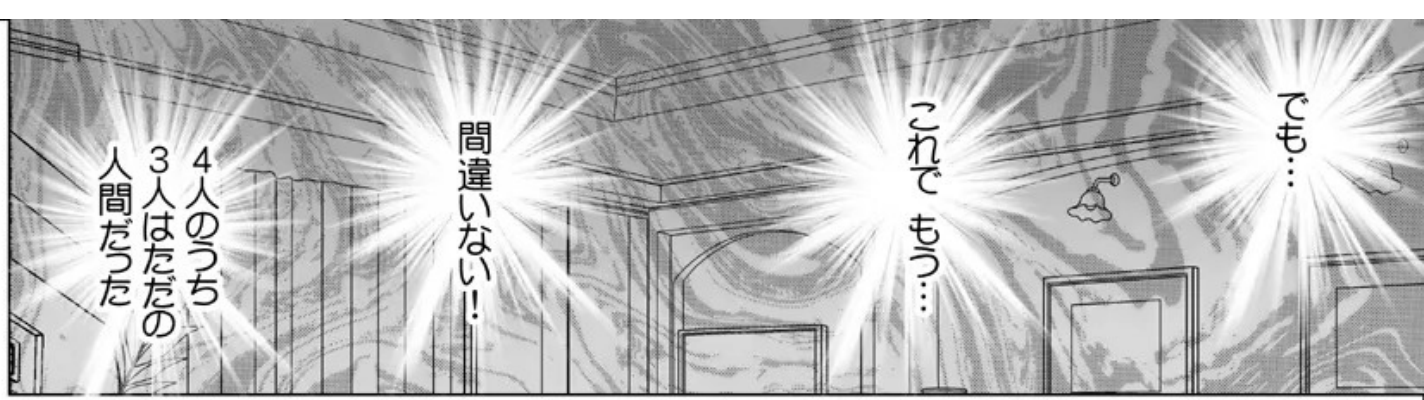
こんな…
妖魔でもなんでもない
人に

ただただ
犯されて

それも3人も…!!

心苦しい
心苦しい





でも…

これでもう…

間違いない!!

4人のうち
3人はただの
人間だった



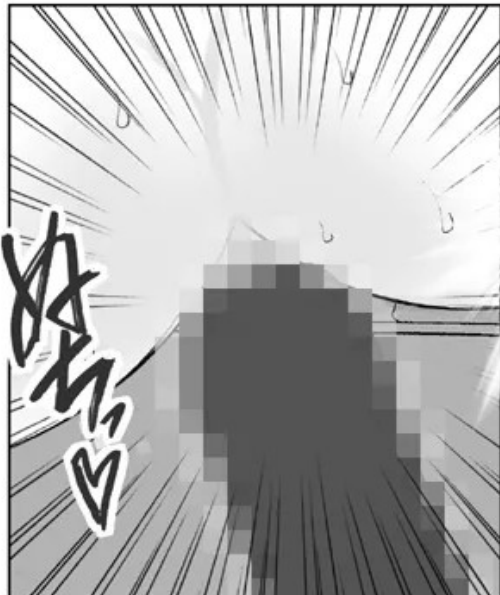
妖魔は—

じゃあ
ボクも

入れちゃい
ますね♪

残った
あと一人…!!

グッ



おっ
おっ
おっ



こいつが…!!

嬉しいなあ

こんな美人の
オネーサンと

妖魔…!!



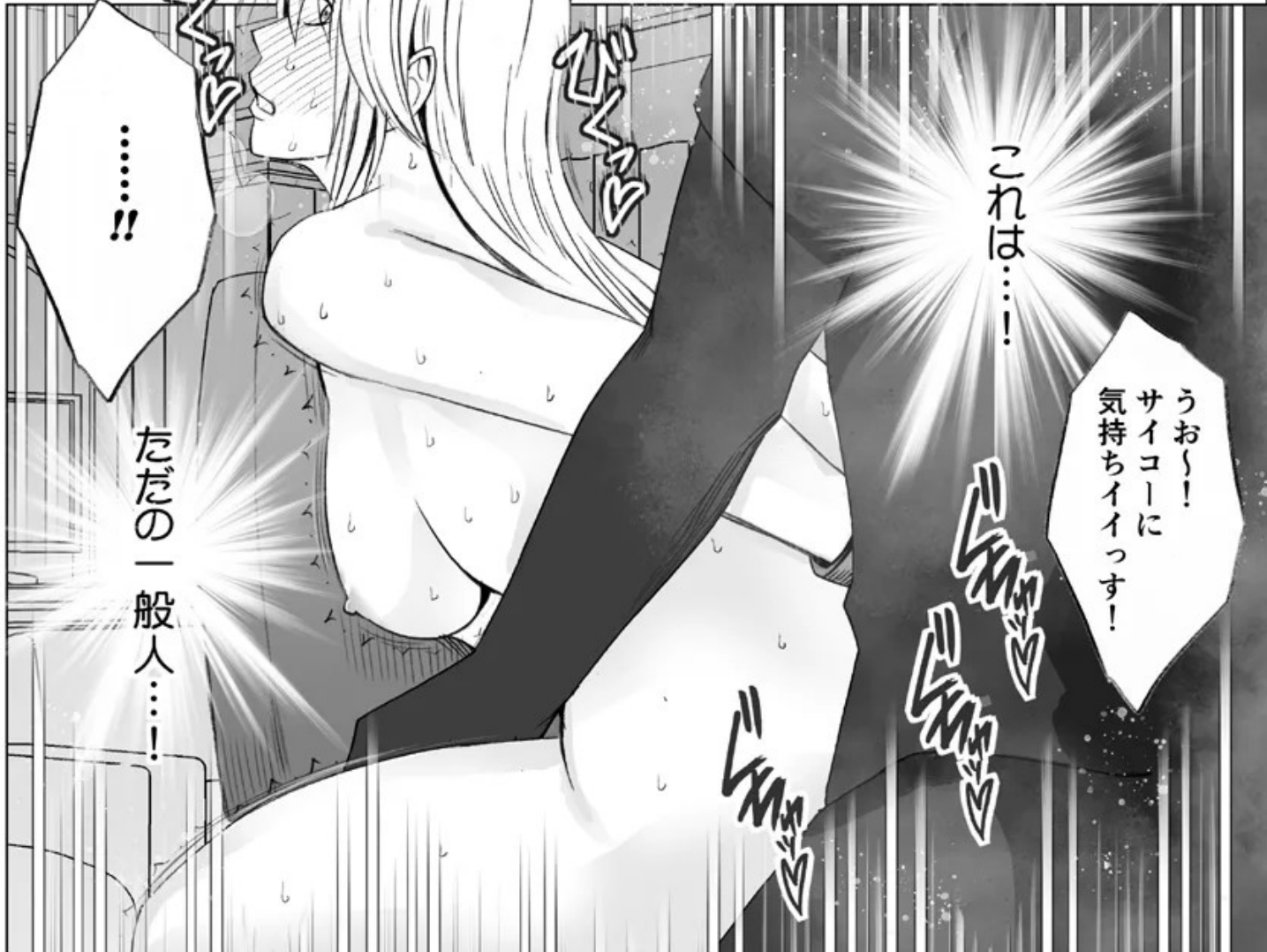


え…!?

違う…!?



全然
霊力を吸収されない!



…!!

ただの一般人…!

これは…!

うおー!
サイコーに
気持ちイイっす!

しまった……!!

4人とも……
ただの一般人だったの!??

ただ
淫気であめられていただけの……!!



ワン……！

こんなはずじゃ……！

妖魔を仕留めるためだと
思ってた
我慢してきたの……！



私……
知らない男たちに

おっ……！

何だ？

ただ犯されていた
だけだったの……！？

急に
抵抗し始めて…

ハハッ
そりゃ
お前がへタクソ
だからだろw

イヤッ!

そ…
そんなこと
ねーよ!

やめッ

しょうがねーな
オレらが
気持ちよくして
あげますから

まじいいー!

ほら
大好きな
乳首ペロペロ
ですよ♥

乳首責めながら
だったら
気持ちいいですよね?

こんな人たちに
かまってる場合じゃ
ないのに…!



ほーら
乳首舐めると
おとなしくなったよ

オネーサン
チヨロいっすね

アハハ

もう……

もう終わり！

こんな無意味なことは

もう終わりにしないと……！

やめて……！
もう……私ッ！

おねがい……！
もう……！

どしたの？
急に？

何で抵抗してんの？

急に
恥ずかしく
なっちゃった？

イキまくってる
クセに

最後まで
きっちり
やらせて
もらいますよ

アハハ

アハハ

ああ…ダメだ！

妖魔との
戦いのためだと思って
かろうじて保っていた
緊張感の糸が…！



一気に

切れて…！！





恥ずかしさだけが

ただただ強くなって……!

おっ
反応が変わったぞ



抵抗
あきらめた？

そうそう
それで
いいんですよ〜♥
フスフス



ああ…!!

この人たちが
ただの人間だって
分かったから

こんなに
恥ずかしいの…!!



妖魔じゃないって
分かったから
カラダが…!!
カラダが…もう!

ガマンしなさいよ
してくれないッ!

…!!
ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン

おねーさん
イキまくってるね♪

そんな童貞の
セックスで
そんな反応しちゃったら

そいつ勘違い
しちゃいますよ

アハハ



ガマンしようとしてきた反動で……!!

抑えていた快感が……!!

溢れてくる……!!



イツても
イツても
止まらない……!!

歯止めがきかない……!!



やべー
マジでサイコー

おねーさんのこと
好きになっちゃいそう



ねえ
おねーさん
連絡先交換しよーよ

これからも
やらせてよ



4人に
やりたい放題やられて
ようやく解放された
カグヤ

ただただ
無駄に体を
弄ばただけかと
思っただけだが

なぜか
カグヤの体は

体力こそ
疲れ切っているもの

霊力のほうは
いつも以上に
研ぎ澄まされた
状態になっていて



近くに潜んでいた
妖魔・無明坊主の
居場所を察知することが
出来て…



何…!!

馬鹿な…!!

なぜこんなに…!!

陽魂衝



